

## 一般質問・質疑の概要

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
1	質問 (一問一答)	3 馬場 弘勝	<p><b>1 公共施設の施設管理カルテと情報共有について</b></p> <p>(1) 年に4回程度開催する予定としていた公共施設等マネジメント会議の実際の開催頻度とこれからの開催予定はどうなっているのか。また、これまでの会議で話し合われた内容の概要、個別施設計画の策定作業へ向けた進捗状況について問う。</p> <p>(2) 公共施設ごとの施設管理カルテの作成について、準備段階としての現在の進捗状況を問う。また、施設管理カルテは、自治体ごとに様々に異なる形式となっており、情報項目と表現の自由度がある。本市における施設管理カルテに記載される情報はどのような内容となるのか、情報の項目とカルテの様式、本市ならではの特徴について問う。</p> <p>(3) 共通の物差しで各施設の比較が可能な施設管理カルテの公開について所見を問う。また、定期的な施設利用者アンケートを実施し、その結果を施設管理カルテに記載することを検討してはどうか。</p> <p>(4) スポーツの振興に係る近隣市町との連絡体制を強化し、スポーツ大会誘致などの広域連携だけではなく、相互利用による利便性の向上と施設の維持管理や今後の総合管理についての協議は進んでいるのかを問う。</p> <p><b>2 新しい競技場と新しい体育館の具体イメージと整備費について</b></p> <p>(1) 野々市中央公園拡張計画において、新しい競技場と新しい体育館の具体的な検討をしていくための配置イメージ図等を作成し、実現のための下準備としてボリューム感の把握を行っているのかを問う。</p> <p>(2) 計画を一步前へ進めるために、野々市中央公園の拡張計画全体にかかる整備費の試算を行っているのか。また、整備方針、条件の違いによるパターン別の試算をしていく必要があると考えるが、どのような内容で整備費の試算を行っているのかを問う。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
2	質問 (一問一答)	15 岩見 博	<p><b>1 朝鮮半島の非核化実現を願って</b></p> <p>(1) 米朝首脳会談で朝鮮半島の非核化が合意できれば、昨年7月の国連の核兵器禁止条約採択に続く歴史的で画期的な出来事となる。唯一の被爆国の国民の一人として、朝鮮半島の完全な非核化、北東アジア地域の平和体制の構築、拉致被害者の開放に繋がることを多いに期待している。核兵器の廃絶を願う平和都市宣言を積極的に推進する事業を行っている市長の思いを伺う。</p> <p><b>2 介護保険「生活援助」制限について</b></p> <p>(1) 10月から、ホームヘルパーが家事支援を行う「生活援助」を一定回数以上利用する場合、ケアマネジャーに市への届け出を義務付けられることになる。厚生労働省は、要介護度別の届け出基準回数案を公表しているが、同じ要介護度であっても必要とするサービスは同じではないのではないか。利用回数が制限されることによって、少しでも自立した生活をしたいたいの願いをも奪うことになり、家族にさらに負担をかけることになる。おかしいと思わないか。</p> <p>(2) 生活援助は、その人が自宅で自立した生活を送るための最低限の必要サービスであるはずで、ケアマネジャーは専門性を有し、市民と接している立場にあります。そのケアマネジャーがこの人にはこういう援助が必要と判断しているのではありませんか。それを保険者である市がチェックするというのはケアマネジャーの専門性を否定することになる。そのようなことは行わないことを強く求めるものです。</p> <p><b>3 公立松任石川中央病院の遠隔手話通訳サービスに接続を</b></p> <p>(1) 白山市は、4月の手話言語条例施行に伴い、先月30日から市役所本庁と各支所、公立松任石川中央病院、公立つるぎ病院で、タブレット端末を使った遠隔手話通訳サービスを始めた。31日に中央病院と白山市役所を訪ねてどのような仕組みになっているのか伺ってきた。野々市市も松任石川中央病院の端末と繋げてサービスを始めてはどうか。</p> <p>(2) 専門知識が必要な場合とか、個人情報保護の観点から、本来は病院での手話通訳者の常駐が最も望ましいことで、それができませんので次善の策として自治体による手話通訳者の派遣があります。遠隔手話サービスはあくまでも次善の次善策であります。病院への同行は短時間で終わるものばかりではない。その間の手話通訳者の仕事なくなるわけではありません。また、その間、市民からの相談、要望に応えることができないことにもなります。そう考えると、ろう者のみなさんの様々な要望に迅速に応えられる態勢を整えるうえでも、窓口となる福祉総務課に手話通訳者の複数配置が必要なのではないか。</p> <p><b>4 「30豪雪を検証する会」第1回会合の報告を</b></p> <p>(1) 「30豪雪を検証する会」第1回会合で出された意見と今後について報告を求める。</p> <p><b>5 小学生までののっティ運賃無料化について</b></p> <p>(1) 昨年9月議会の一般質問や総務産業常任委員会でのわたくしの質問に、金場前企画振興部長は「子どもへの将来の投資と考えれば、乗継ということよりもやはり無料で利用できるようにするということは大事だと思う」と答弁するとともに、「来年に向けてはその辺を十分考慮しながら検討していきたい」と答弁しています。また、今年3月議会の総務産業常任委員会でも、「2つの無料乗継券が混在しないように改善し、実施したい」と答弁しています。夏休み直前の議会であります。少なくとも、この夏休みから小学生までののっティ運賃を無料にするよう、改めて強く求めるもので、どのような結論に至っているのか伺う。</p> <p><b>6 子ども医療費助成の対象年齢拡大について</b></p> <p>(1) 津幡町は来年度から子ども医療費の助成対象年齢を現在の15歳から18歳に拡大することになる。そうすると、県内で野々市市と金沢市の2市だけが中学校卒業までとなる。市長は、18歳に拡大することについて、「子育て世帯の経済的負担が自治体間で格差があることは好ましい姿ではなく、どこに住んでいても同じ負担で医療を受けることができる全国一律に国が担うべき」と、答弁しているが、いつまでも国待ちというのでは、いろいろ理由を付けて野々市市の子育てで頑張っているお父さんお母さん方に逆に県内での格差を強いていることになるのではないか。助成対象年齢の拡大を求める。</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
3	質問 (一問一答)	7 中村 義彦	<p><b>1 新道路交通法改正における消防団の影響は</b></p> <p>(1) 準中型免許導入による若手消防団員確保の影響及び対策を問う。</p> <p><b>2 中学校部活動の今後の在り方は</b></p> <p>(1) 中学校部活動指導員配置事業の現状及び今後の方向性を問う。</p> <p><b>3 北国街道及び地域中心交流拠点施設の活用法は</b></p> <p>(1) 北国街道沿いの喜多記念館及び本町児童館の今後の活用法の考え方を問う。また、大雪により一部損壊した喜多記念館の修繕を問う。</p> <p>(2) 北国街道景観保存の考え方及び施策は。</p> <p>(3) 北国街道サミットの可能性は。</p> <p>(4) 北国街道、地域中心交流拠点施設周辺へのじょんからまつり会場移転の可能性は。また、移転できないとすれば、できない明確な理由は。</p>
4	質問 (一問一答)	1 五十川 員申	<p><b>1 イクボスを推進せよ</b></p> <p>(1) 議案第36号が施行された際に見込まれる、制度利用予定者はどれくらい予想されるか？</p> <p>(2) 数年前より、イクボスという取り組みがあるが、今回の改正案が使われる制度にする為、施行に合わせて積極的にイクボスに取り組んではどうか？</p> <p><b>2 骨髄ドナー補助制度を整備せよ</b></p> <p>(1) 本市における骨髄バンク登録者の人数及び、これまで本市で行ってきた骨髄バンクの周知や啓発に対する取り組みについて。</p> <p>(2) ドナーへの助成制度を作ってはどうか？</p> <p><b>3 自転車交通ルールの啓発と自転車保険加入義務化せよ</b></p> <p>(1) 現在本市における自転車交通ルールの周知に対して行なっている活動を教えてください。</p> <p>(2) ここ数年の白山署管内での自転車に関係する事故の発生件数を教えてください。</p> <p>(3) 自転車保険加入の義務化を行なってはどうか？</p> <p><b>4 石川中央都市圏において二次交通であるコミュニティバスのつていの金沢南部乗り入れせよ</b></p> <p>(1) 現在のコミュニティバスのつていの金沢南部乗り入れの可能性や運営のあり方について金沢市と協議をされているか？また、協議済みであれば今後の乗り入れの可能性について伺う。</p> <p>(2) 金沢市との二次交通連携してはどうか？</p>

発言順	質問・質疑の別	議席・氏名	質問・質疑の内容（通告原文のとおり）
5	質問 (一問一答)	14 大東 和美	<p><b>1 今後の子育て支援施策の拡大について</b></p> <p>(1) 子育て支援医療費の助成対象年齢の拡大を含む今後の子育て支援の方針を伺う。</p> <p><b>2 産後ケア事業の利用者負担について</b></p> <p>(1) 産後ケア事業を実施するまでの今後の計画状況と利用者負担について伺う。</p> <p><b>3 証明書発行の機械化と、コンビニ対応を検討してはどうか</b></p> <p>(1) 印鑑証明・住民票の機械化（マルチコピー機）と、コンビニ交付対応で住民サービスの向上と業務の効率化を図ってはどうか伺う。</p> <p><b>4 子ども見守り隊の継続推進のために連携した組織づくりを図ってはどうか</b></p> <p>(1) 子どもたちの実情に合った見守りができるように統一したユニホームで支援をして、見守り隊の継続推進のために連携した組織づくりを図ってはどうか伺う。</p> <p><b>5 中小企業及び小規模企業の設備投資を促す制度について</b></p> <p>(1) 「ものづくり・サービス補助金」、「持続化補助金」、「サポイン補助金（大学等と連携した研究開発・試作品開発・販路開拓を支援するもの）」、「IT補助金」4つの補助金の本市における申請状況について伺う。また、その対象者に対する情報提供の仕方について伺う。</p> <p>(2) 今後、「生産性向上特別措置法案」の成立を受けて、「ものづくり・サービス補助金」と「IT導入補助金」については、追加の申請受付があるかと思えます。積極的に制度の活用推進を図るべきと考えますが、本市の見解を伺う。また、市内の対象となる中小企業事業者に対しての情報提供をどのようにされるのか伺う。</p>
6	質問 (一問一答)	9 金村 哲夫	<p><b>1 高齢者対策について</b></p> <p>(1) 本市におけるひとり暮らしの高齢者の生活支援サービス（ゴミ出し方法）について、新たな展開に向けた方策について伺う。</p> <p>(2) 将来、高齢化が進む中、空き家も増える傾向にあり、空き家の活用方策を伺う。</p> <p><b>2 新市営墓地公園について</b></p> <p>(1) 中林土地区画整理事業における墓地公園整備について、スケジュールの進捗を伺う。</p> <p>(2) 新市営墓地公園の管理の方法と広報活動について伺う。</p> <p><b>3 防災対策について</b></p> <p>(1) 避難所のトイレ（循環式水洗トイレ）の計画的な導入の検討について見解を伺う。</p> <p>(2) 自主防災組織100%への取組みと、今後の地域防災力の充実強化に向けた考えを伺う。</p> <p>(3) 本市の耐震改修の助成制度について、新しく創設されようとする内容を伺う。</p> <p><b>4 健康寿命について</b></p> <p>(1) 健康寿命を伸ばすための取組みについて考えを伺う。</p> <p>(2) 地域の身近な公園を活用し、健康づくり（軽い運動など指導）を検討してみてもどうか。</p>